

Hyogo Prefectural
Nishinomiya
Hospital

看護師・助産師
〈募集案内〉

2026年新病院開院予定

兵庫県立西宮病院

Recruit Guide



兵庫県立西宮総合 医療センター

(仮称)

2026年

- 開院予定 -



良質かつ優しい医療で
地域に貢献する
スマート・ホスピタル

兵庫県立西宮病院と
西宮市立中央病院を統合し、
阪神圏域において中核的な病院を目指します。
今後のニーズの変化にも柔軟に対応し、
デジタル技術を駆使した高度専門医療・
救急災害医療を提供します。

基本方針

高度急性期・急性期医療の提供

両病院の医療を引き続き提供し、西宮市域及び阪神圏域における中核的な医療機関として役割を果たす。

救命救急センターとしての役割

阪神圏域内の2次救急医療機関や阪神南部の救命救急センターとの役割分担・連携を十分考慮し、救急医療体制の充実を図る。

先進医療への対応

県立西宮病院の取組を引き継ぐとともに、ゲノム医療、再生医療、遺伝子治療の分野においても先進医療への対応を目指す。

感染症対応機能の充実・強化

阪神圏域における新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、重症者等への対応など、感染症対応機能の充実・強化を図る。

AI・ICTの活用

AI、ICTの活用をはじめとする、医療技術の進歩に対応できるよう、将来の拡張性を考慮する。

医療従事者の育成拠点

地域における若手医師等の医療従事者の育成拠点とするため、魅力ある研修プログラムの提供など育成・研修機能の充実を図る。

災害に強い病院

ヘリポート整備、免震構造の採用など災害に強い病院とし、災害拠点病院として引き続きDMATの設置など災害医療体制を整備する。

安定した経営基盤の確立

診療機能の高度化、患者サービスの向上などを図り、安定した経営基盤を確立する。

診療科目

内科系

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌代謝内科、血液内科、腫瘍内科、リウマチ内科

外科系

外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、歯科口腔外科

その他

皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、放射線治療科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、精神科、麻酔科、産婦人科、小児科、臨床検査科、ペインクリニック内科、ペインクリニック外科

病床数

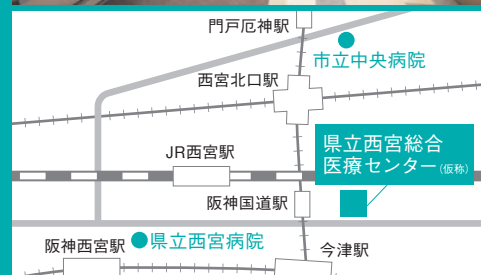
552床

(一般病床544床、精神病床8床)

建設場所

西宮市津門大塚町

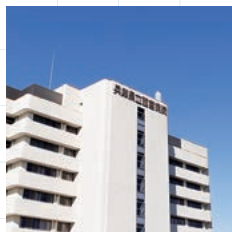
(敷地面積 26,000 m²)



多職種連携で /
こころを込めた
チーム医療を。

県立西宮病院の基本理念

私たちは、患者さんの
意思を尊重し、
高度で良質な医療を
提供することによって、
地域社会に貢献します。



看護部理念

しなやかに 看護を創造します

看護部基本方針

- 1 患者中心の看護を実践します
- 2 安全意識を高く持ち安心な看護を実践します
- 3 専門性の高い根拠に基づいた看護を実践します
- 4 地域包括ケアシステムにおける公的病院の役割を実践します
- 5 経済性を考えた効率的看護を実践します

病院概要

病床数 400床 診療科 25診療科

病院機能 県指定がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、厚生労働省指定基幹型臨床研修病院、地域医療支援病院、病院機能評価認定病院（一般病院2,3rdG.Ver.1.0）

ごあいさつ

院長 野口 眞三郎



本院は2026年に新病院に生まれ変わります！充実した医療設備と快適な労働環境を備え医療従事者が誰しも働きたくなくなるような新病院（スマートホスピタル）を整備すべく全力で取り組んでいます。

看護部長 宮原 明美



患者さん一人ひとりが「西宮病院にきてよかった」と感じて頂けるような、あたたかく質の高い“患者ファースト”の看護を目指しています。患者さんの思いに寄り添い、安全で安心な看護をチームで提供しましょう。

県立西宮病院の特徴

救命救急センター

ラピッドレスポンスカー・DMATカーも運行



2次、3次救急医療を提供しています。ラピッドレスポンスカーには看護師も同乗して現場に向かい、1秒でも早く治療を開始できるように医師、救急救命士と協働して活動しています。

腎疾患総合医療センター

兵庫県下で長い歴史の腎移植



生体腎移植、献腎移植の歴史は古く、外来、病棟、手術室が連携し、安心して手術に臨めるような体制を整えています。術後は移植後の生活が維持できるようにチームで支援しています。

地域周産期母子医療センター

外来—産科病棟—NICU—小児科病棟の連携



正常分娩だけでなく異常分娩の介助や母体搬送、分娩後の新生児、褥婦の搬送も受け入れています。外来、産科病棟、NICU、小児科病棟が連携して妊婦初期から退院、育児支援などお母さんと赤ちゃんを守ります。

院内研修でスキルアップ!

実地指導者、新人教育担当者など病棟スタッフと
教育担当看護師長、リエゾンナースがサポートします!

西宮病院は

“えびすナース”の育成をします

えびすナースは、“笑・備・守”を実践する
モデルナースで、えびすくん、えびすちゃんがあります。

笑(え): 患者の笑顔を引き出すこと、看護を楽しむこと

備(び): 倫理観とエビデンスを兼ね備えた確実な看護実践をすること

守(す): 手順・基準を遵守し、患者を守ること



少しずつ
スキルアップ
していこう!

STEP 3

8/9/10/11月



入職前から
病院を知ることが
できるよ!

STEP 1

入職前

STEP 2

4/5/6/7月

急変時の看護・夜勤シャドー研修

夜勤前にBLS研修を行い、急変時に備えます。夜勤シャドー研修では夜勤を体感し、看護師の業務の視点や患者の生活など見学を通じて学びます。



入職前交流会

4月の入職に先立ち、緊張や不安を少しでも解消できるよう、入職前交流会を実施しています。同期となる仲間と情報交換をし、先輩からもアドバイスを聞ける、有意義な時間となるよう企画しています。



1年を振り返り、
2年目へGO!

STEP 4

12/1/2/3月



麻薬研修・輸血研修

麻薬、輸血は決められた手順が多く、難易度の高い看護技術です。研修で手順、根拠の再確認をして技術をマスターしよう！



新人看護技術アップグレード研修

新人看護師対象に看護技術をシミュレーションで知識、技術の再確認を行います。教育委員、実地指導者のサポートの元、安全、感染、倫理面を考えながら学習します。毎月新人全員が集まることも楽しみの一つになっています。



さまざまな
スタッフが丁寧に
教えてくれるよ！

充実の体制！

入職後のサポート体制



県立西宮病院では、新人看護師、他施設から転職した既卒看護師、子育てをしながら働くママさん看護師に対してさまざまなサポート体制があります。

制度を利用して仕事と育児を両立しています

新人看護師

10階病棟
好井 彩音



入職後は新しい環境に戸惑いや不安がありました。丁寧に指導してくださる先輩のおかげで、少しずつ自信を持ちながら日々の看護を実践することができています。また、先輩の見守りのもと、多くの患者さんと接することで学びを広げています。

既卒看護師

初療室
三好 佑未



既卒看護師にも教育体制が整っていることやPNS（看護体制）であり常に相談、確認できることで経験を活かしながら勤務できています。

ママさん看護師

外来
川元 菜月



育児部分休業の制度を利用しながら勤務しています。帰宅後は子供と過ごす時間があり、仕事と育児の両立ができています。外来では、通院治療や入院される方など様々であるため、継続した看護の提供に取り組んでいます。

私たちがサポートします！

教育委員

7階病棟
真殿 美穂



患者さんに安心安全で思いやりのある看護ができるよう、いつでも相談しやすい身近な存在として新人看護師や後輩に関わっています。後輩支援を通じて自分も成長できるよう日々努力しています。

実地指導者

2-5病棟
村田 真惟



新人看護師の抱える不安な気持ちにできるだけ寄り添い、患者さんに合った看護を共に考え、安全に実践することを心掛けています。新人看護師の成長を感じつつ、自身も看護師として成長できるよう努めています。

教育担当師長

田村 真理子



新人、既卒看護師の方々が早期に職場適応できるよう、所属部署とは違う立場から解決策と一緒に考え、サポートしています。スタッフのキャリアアップに向けて教育委員と共に研修企画をしています。

先輩
看護師の

1日のスケジュール



- 8:30 ● 申し送り・朝礼
ベアの看護師と打ち合わせ
患者ラウンド／挨拶／環境整備／点滴準備
- 9:30 ● 検温・記録／点滴／検査・手術の準備
- 11:00 ● 看護ケア
- 11:30 ● 昼食に行くスタッフの看護情報を聞く
血糖測定／インシュリン注射
内服薬の準備

- 12:00 ● 昼食の配膳
食事量のチェック
内服薬を配布
- 12:30 ● 昼食
- 13:30 ● カンファレンス
- 14:00 ● 患者ラウンド
検査・術後の受け入れ
術後管理／看護ケア／患者指導

- 15:30 ● コーディネーターに報告
- 16:30 ● 準夜勤務者との調整
担当患者へ翌日の検査説明
- 17:00 ● 終礼・本日の振り返り
- 17:15 ● 終業

【スペシャリストの紹介】

県立西宮病院には、現在10人の専門看護師・認定看護師が在籍しています。

それぞれの専門性を発揮し“看護の質向上”を常に追求し、
現場への知識と技術の提供と推進に取り組んでいます。



精神看護専門看護師

小澤 亜希絵

私は精神看護専門看護師（リエゾンナース）として、身体と精神の“つながり”を大切に“心のケア”をしています。効果的な心のケアを患者・家族はもとより、スタッフへもサポートしています。



感染管理認定看護師

山本 美雪

病院には、インフルエンザや耐性菌など感染症の患者さんや免疫不全等で感染防止が必要な患者さんがいるため、適切な感染対策の実践が不可欠です。根拠ある感染対策の実践についてみなさんをサポートします！



糖尿病看護認定看護師

谷 紘樹

糖尿病治療を受ける患者様の療養支援を、病棟やフットケア外来で行っています。糖尿病を抱えながらもその人らしい生活が送れるように、患者様やそのご家族の思いに沿った支援をするように心掛けております。

【院内の活動】

DMAT



訓練を受けたDMAT隊員が災害時に出勤します

ICLS



急変時にチームで活動ができるよう訓練します

看護外来 がん相談



がん患者さんご家族の生活の質（QOL）が少しでも改善するようにサポートしています

両親学級



新しい生命の誕生に備えて妊娠、分娩、産後について学びます

夜勤体制は？

夜勤は3交代を基本にして2交代を選べるようになっています。ただし、1年目は3交代、2年目から選べるようになります。

教えて！

Q & A

寮はありますか？ はいれますか？

寮はあります。病院周囲、歩いて10分くらいのところにあるワンルームマンションを借りています。他部署の同期や先輩と仲良くなれるので、いろんな相談もできます。

看護提供方式は 何ですか？

PNS(パートナーシップ・ナーシング・システム)です。看護師2人がパートナーとなり、互いに補完、協力し合いながら業務を進めていくことができます。

院内保育所は ありますか？

院内保育所が病院の南側にあります。0歳時から修学前の子供たちを預けられます。



えびすナース

病院周辺ガイドマップ

京都まで50分!
USJまで30分!
神戸、大阪まで15分!



兵庫県立西宮病院

〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町13-9
Tel. 0798-34-5151 (代表)
Fax. 0798-23-4594



阪神・西宮駅「市役所口」からが最も便利です。(徒歩2分)
JR西宮駅から徒歩10分、バス5分

【阪神バス】「県立西宮病院前」病院北側の国道2号線沿い
(病院まで徒歩1~2分)

【阪急バス】(1)「県立西宮病院前」病院北側の国道2号線沿い
(病院まで徒歩1~2分)
(2)「西宮市役所前」病院東側の西宮市役所東側通り沿い
(病院まで徒歩5分)